

令和2年度 公社等経営評価シート
(対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

概 要	名称	一般財団法人一ツ瀬川県民スポーツセンター		所在地	児湯郡新富町大字新田字七俣2591番地	
	電話番号	0983-33-5585		ホームページ	http://www.hitotsuse.or.jp	
	設立年月日	平成元年11月18日	代表者	理事長 中下 和幸	県所管部・課	企業局総務課
	総出資額	3,000 千円		県出資額	2,100 千円	県出資比率 70.0%
	設立目的	一ツ瀬川の河川環境の維持・保全に努めるとともに、一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設の運営に積極的に協力し、もって県民の福祉の向上と地域の振興に寄与する。				
特記事項	一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設の指定管理者の指定を平成30年度まで受けていたが、令和元年6月1日付けで解散した。(指定期間：平成18～20年度、21～25年度、26～30年度)					

		内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
改革 工 程	② 公社等の 経営見直し	① 公社等のあり 方見直し	(計画) ・引き続き公益目的支出計画を実行し、一般財団法人としての自立度の向上を図る。 (実績) ・公益目的支出計画を実行したが、災害の影響を受け、収支が悪化し、自己財産(一般正味財産)が前年度に引き続きマイナスとなった。	(計画) ・令和元年度中に解散し、清算を行う。 (実績) ・令和元年6月1日付けで解散し、令和2年2月20日に清算結了した。		
		経営・事業運営改善	・誘客対策の実施 ・ゴルフコースの適正な維持管理	(計画) ・引き続き誘客対策を実施し、目標利用者数の達成に努める。 ・引き続きゴルフコースの管理技術の向上を図る。 (実績) ・誘客対策として、年間延べ167回のコンペを開催し、12,574人(全利用者の46.6%)が参加した。 ・農薬散布計画に基づく雑草の防除及び芝の定期的な刈り込みを実施し、コース管理を行った。	-	
		財務改善	・財務基盤の強化	(計画) ・引き続き利用者目標数の達成を目指すとともに、休日利用者の比率を向上させ、収入目標額を達成する。また、運営経費の節減に努めることで内部留保額を増加させ、財務基盤の強化に努める。 (実績) ・災害による3度の冠水被害等の影響を受け、昨年度から約2,800人の減となった。また、冠水被害により修繕費用が29年度より5,172千円増の6,934千円となり、経費も膨らんだ。	-	
		組織等適正化	・企画力、営業力の強化	(計画) ・引き続き各種団体、企業等に対する広報営業活動を強化する。 (実績) ・毎週土曜日に「県民感謝デー」として食事付き割引料金を設定し実施した(3,604人)が、9月から日曜祝日も追加し実施した(2,919人)。	-	

③ 県と公社等の関係見直し	人的支援見直し				
	財政支出見直し				
④ 情報公開推進		・ ホームページ上での情報公開の充実	(計画) ・ 引き続きホームページを随時更新し、コンペ等の最新情報を迅速に公表するほか、コースに関する情報等も積極的に公表するなど、コンテンツを充実させる。 (実績) ・ これまでの取組のほか、楽天GORAを利用した予約システムの導入や、LINEアプリを利用した情報発信を行った。	-	

人的支援	(人)	令和元年度				令和2年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
役員数		5	0	1	4				
常勤		0	0	0	0				
非常勤		5	0	1	4				
職員数		0	0	0	0				
財政支出等	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	県委託料	0	0	0	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	0	0	0	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	6,155	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
その他の県からの支援等		0							

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	種別
	①				
②					
③					
④					
⑤					

実施事業	① 一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設の管理運営 ② ゴルフカートの貸出し、サービスセンター内売店の運営 ③ レストランの運営						
活動指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①							
②							
③							
指標の設定に関する留意事項		当財団の事業は平成30年度で終了し、令和元年度は解散及び清算に向けた手続きのみを実施したことから、指標の設定はなし。					

	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度		平成29年度	平成30年度	令和元年度	
財務状況	経常収益	101,669	97,503	1,822	資産	16,967	23,549	2,098
	経常費用	106,677	98,164	146	流動資産	12,483	20,549	2,098
	当期経常増減額	-5,008	-661	1,676	固定資産	4,484	3,000	0
	経常外収益	0	36	0	負債	13,707	22,358	1,052
	経常外費用	71	444	12	流動負債	13,707	22,358	1,052
	当期経常外増減額	-71	-408	-12	固定負債	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	-5,079	-1,069	1,664	正味財産	3,260	1,191	1,046
	一般正味財産期首残高	4,339	-740	-1,809	指定正味財産	4,000	3,000	1,191
	一般正味財産期末残高	-740	-1,809	-145	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	当期指定正味財産増減額	-1,000	-1,000	-1,809	(うち特定資産への充当額)	4,000	3,000	1,191
	指定正味財産期首残高	5,000	4,000	3,000	一般正味財産	-740	-1,809	-145
	指定正味財産期末残高	4,000	3,000	1,191	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	正味財産期末残高	3,260	1,191	1,046	(うち特定資産への充当額)	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

指標名	算式 (単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	目標値
①						
②						
③						
指標の設定に関する留意事項	当財団の事業は平成30年度で終了し、令和元年度は解散及び清算に向けた手続きのみを実施したことから、指標の設定はなし。					

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	△				県所管部課二次評価	令和元年6月1日付で解散した。その後、清算手続きを行い、令和2年2月20日に清算終了した。			
	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価 (A:良好, B:ほぼ良好, C:やや課題あり, D:課題多い)	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
	目標達成度					公社等改革推進委員会三次評価	解散及び清算に向けた手続きを行い、令和元年6月1日付で解散し、令和2年2月20日付で清算終了した。 当財団は、平成元年の設立以降、一ツ瀬川の河川環境の維持・保全及び一ツ瀬川県民スポーツレクリエーション施設の運営協力による県民の福祉向上、地域振興に努めてきたところであり、活動・財務の両面で、適正かつ効果的な運営が図られたものと評価できる。			